

(別添)

財政状況等一覧表(平成18年度)

(百万円)

団体名 瑞穂市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
8,436	572	9,008

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの) (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在 高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	14,176	13,058	1,118	1,050	9,366	1	基金からの繰入金 61百万円
学校給食事業特別 会計	265	263	2	2	0	0	
下水道(コミュニティ ア)事業特別会計	233	216	17	17	1,760	184	
普通会計	14,440	13,330	1,110	1,042	11,126	1	基金からの繰入金 61百万円

2 1以外の特別会計の財政状況(公営企業を含む公営事業会計に係るもの) (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
下水道事業特別 会計	(歳入) 454	(歳出) 439	15	(実質収支) 15	2,259	129	-	-	-	
農業集落排水事業 特別会計	(歳入) 28	(歳出) 25	3	(実質収支) 3	134	19	-	-	-	
水道事業会計	423	339	-	84	1,294	56	125	0	0	法適用企業
国保会計	(歳入) 3,872	(歳出) 3,593	279	(実質収支) 268	-	253	-	-	-	基金からの繰入金 50百万円
老人保健会計	(歳入) 2,538	(歳出) 2,538	0	(実質収支) 0	-	177	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
本巣消防事務組合	902	852	50	50	12	24.25	-	-	-	
西濃環境整備組合	1,784	1,722	62	62	3,780	20.05	-	-	-	
もとす広域連合 (普通会計分)	745	716	29	27	368	39.91	-	-	-	
もとす広域連合 (介護保険事業会計分)	4,740	4,032	708	708	-	-	-	-	-	
もとす広域連合 (公営企業会計分)	738	679	59	59	320	-	-	-	-	法非適用企業 繰出金18百万円
岐阜県後期高齢者 医療広域連合	39	30	9	9	-	1.92	-	-	-	
岐阜県市町村会館 組合	80	79	1	1	-	2.06	-	-	-	
岐阜県市町村職員 退職手当組合	10,759	10,556	203	203	-	2.15	-	-	-	
岐阜地域肢体不自由児 子育て施設組合	128	124	4	4	-	3.60	-	-	-	
瑞穂市・神戸町水 道組合	11	7	4	4	54	-	-	-	-	法非適用企業 繰出金1百万円

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
瑞穂市施設管理公 社	1	21	20	-	-	-	-	
瑞穂市土地開発公 社	0	2	1	-	-	-	-	
駒みずほ公共サー ビス	1	9	10	-	-	-	-	
梅見鉄道㈱	111	26	2	7	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.90	実質収支比率	12.3
実質公債費比率	3.7	経常収支比率	78.3

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。